

時評	2017年, これからのJCCPJCCP 国際石油・ガス協力機関 中井 毅.....	71
----	---	----

座談会	アメリカのエネルギー情勢	72
-----	--------------------	----

環境政策アナリスト 前田一郎, JXリサーチ 佐久間敬一,
 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 高木路子,
 日本エネルギー経済研究所 杉野綾子, 帝京平成大学 須藤 繁

バンカー燃料のサルファー規制	石油エネルギー技術センター 横溝 晃.....	87
----------------------	-------------------------	----

第70回海洋環境保護委員会において, 2020年から排出規制区域を除く全海域で使用する船用燃料の硫黄分を0.50%未満に制限することが決まった。審議内容, 今後の動向を解説した。

災害対策のための巨大地震発生予測	東京大学 平田 直.....	95
------------------------	----------------	----

わが国はこれまでたびたび地震による災害に見舞われてきた。災害被害を軽減するためには, 発生する地震や揺れを予測することが必要である。わが国の地震発生予測などの現状をまとめた。

天然ガス由来メタンおよびエタンの有効活用方法 — OCT プロセスを中心として —	東洋エンジニアリング 中條路子.....	100
--	----------------------	-----

天然ガス中のメタン・エタンの有効活用として有効なプロセスを紹介した。その中で特に, オレフィンコンバージョンテクノロジー (Olefins Conversion Technology : OCT) プロセスの有用性について述べた。

石油製品試験分析の基礎 (第1回) 自動車用ガソリンの品質試験方法	石油学会 製品部会 試験分析分科会.....	113
---	------------------------	-----

自動車用ガソリンの品質管理上, 特に重要と考えられる試験方法を取り上げて, その概要を記載した。

潤滑油添加剤 (第2回) 流動点降下剤	エポニック ジャパン 田中秀雄.....	128
------------------------------	----------------------	-----

潤滑油の低温流動性を向上させる添加剤が流動点降下剤である。流動点降下剤の化学組成と作用機構, 用途や適切な選定例を解説した。

PETROTECH FEB. 2017 VOL.40 NO.2

本誌の内容・企画に関してご意見・ご要望を E-mail (book@sekiyu-gakkai.or.jp) でお寄せください。

石油開発上流分野に関わる技術研究 (第2回)

EOR 研究の紹介—貯留層評価グループの研究 (1)—

.....国際石油開発帝石 貯留層評価グループ.....133

国際石油開発帝石の技術研究所は1943年の開設以来、石油開発上流分野の研究開発に従事してきた。同研究所の原油増進回収技術 (Enhanced Oil Recovery: EOR) の研究と課題を紹介した。

予測の技術 (第4回)

コンクリート橋における劣化予測のための評価技術

.....土木研究所 大島義信.....139

コンクリート橋の劣化現象の1つである塩害について取り上げ、劣化現象の予測と X 線を用いた状態評価の現状について紹介した。

目次裏統計	日本の石油製品需給.....	目次裏
辛口放談	“日の丸”に思う.....津田謙二.....	86
ふるさと自慢	大阪府 (羽曳野市), 長野県 (松本市)	94
石油業界の研究所紹介	日本ケッチェン(株) 研究開発センター.....	105
私事白書	旅の醍醐味.....昭和シェル石油 佐野双美.....	108
トピックスニュース	109
今月の一口メモ	アメリカの原油輸出解禁, キーストーン XL パイプライン, 戦略石油備蓄 (SPR), 再生可能燃料基準 (RFS)	112
讃嘆石油史!	赤岳と青岳	127
エネルギー関連団体紹介	一般財団法人電気安全環境研究所	136
趣味談議	AR ゲーム	138
JPIJS だより	第27回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会参加報告九州大学 小野章彦.....	144
単位換算表	132
学会の窓	145
会告	巻末